目　的　：　航行船舶の安全確保・海洋環境の保全

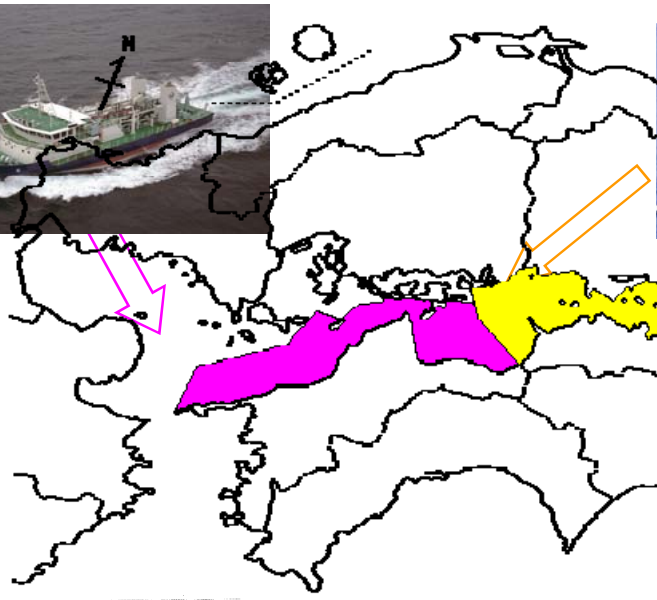
課　題　：　海面に漂流する木材やゴミの除去、回収

　　事故などで漏れ出た油の除去、回収

所有船舶：　海洋環境整備船「みずき」・「わしゅう」・「いしづち」

松山港「いしづち」
担務域 2,800km2

坂出港「わしゅう」
担務域 2,500km2



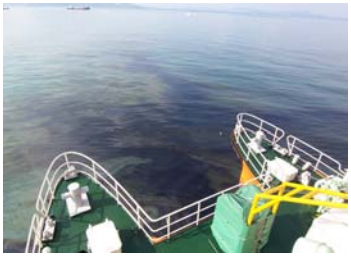
徳島小松島港「みずき」
担務域 1,400km2

産経新聞　平成18年11月30日（木）26面

小豆島周辺ノリ養殖被害

豊島沖タンカー衝突で重油流出

土庄町に対策本部設置



流出油の中で作業する「わしゅう」

要請を受けた
漁業者と共同で流木回収

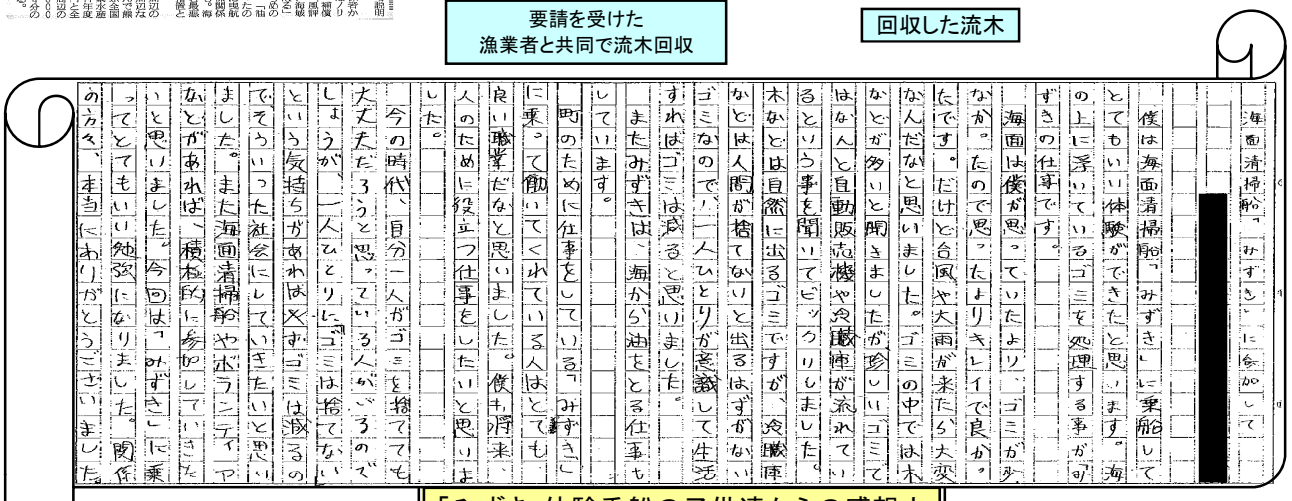
産経新聞　平成16年　10月　15日（金）26面　愛媛

海洋環境整備船「いしづち」

台風21号の被害
東予地方沖漂流

流木回収急ピッチ

回収した流木



毎面清掃船「みずき」に乗船して

僕は海面清掃船「みずき」に乗船してとてもいい体験ができたと思います。海の上に浮いているゴミを処理する事がみずきの仕事です。

海面は僕が思っていたより、ゴミが少なかったので思ったよりきれイで良かったです。だけど台風や大雨が来たら大変なんだなと思いました。ゴミの中では木などが多いと聞きましたが珍しいゴミではなんと自動販売機や冷蔵庫が流れているという事を聞いてビックりしました。木などは自然に出るゴミですが、冷蔵庫などは人間が捨てないと出るはずがないゴミなので、一人ひとりが責任をもって生活すればゴミは減ると思いました。

またみずきは、海から油をとる仕事もしています。

町のために仕事をしている「みずき」に乗って働いてくれている人はとても良い職業だなと思いました。僕も将来、人のために役立つ仕事をしたいと思いました。

今の時代、自分一人がゴミを捨てても大丈夫だろうと思っている人がいるのでしょうが、一人ひとりがゴミは捨てないという気持ちがあれば又ずゴミは減るのでそういった社会にしていきたいと思いました。また海面清掃船やボランティアなどがあれば、積極的に参加していきたいと思いました。今回は「みずき」に乗ってとてもいい勉強になりました。関係者の方々、本当にありがとうございました。

「みずき」体験乗船の子供達からの感想文